

検査結果での選択時		使用薬剤	薬理的効果
COVID19-N抗体陽性	既感染		
COVID19-S抗体陽性	既感染+ワクチン効果	→ ヘモナーゼ(パイナップル由来)	スパイク蛋白分解
CD8(キラーT細胞)割合の低下	癌免疫の低下	→ セファランチン(植物抽出)	スパイク蛋白吸着、CD8細胞増加
		マグネシウム製剤	CD8活性作用
		十全大補湯	CD8細胞増加
		黄連解毒湯(フェロベリンも)	ベルベリンの抗癌作用とP53活性化
CD56(ナチュラルキラー細胞)割合低下	癌免疫・感染防御免疫低下	→ グルタチオン	NK細胞機能に必要
		補中益気湯	NK細胞機能に細胞活性化
Dダイマー高値	梗塞、血栓、動脈解離のリスク	→ プラビックス(抗血小板薬を少量)	抗血小板作用
症状別選択時			
脱毛	→ → →	→ セファランチン	スパイク蛋白吸着、CD8細胞増加
		ビタミンB2(ハイボン)	抗酸化、副腎皮質や成長ホルモン生成
皮膚炎	→ → →	→ ハイチオール	解毒
		セレスタミン	ステロイド
		ビタミンB2(ハイボン)	抗酸化、副腎皮質や成長ホルモン生成
頭痛	→ → →	→ ビタミンB2(ハイボン)	抗酸化、副腎皮質や成長ホルモン生成
		ヘモナーゼ(パイナップル由来)	スパイク蛋白分解
ME/CSF(筋痛性脳脊髄炎・慢性疲労症候群)	→ → →	→ ビタミンD(ロカルトロール)	免疫賦活作用

現在の後遺症治療は、1. ビタミンD、2. タチオン、3. セファランチン、4. ビタミンCを主体に、5. ハイボンを検討中です